

<2021年度 第5回日本知的障害者選手権新春水泳競技大会用> 競技団体の新型コロナウイルス感染防止の具体策

【参加に際しての全般的な注意事項】(すべての参加者へ)

- (1)参加者は「体温等記録用紙」に参加日の14日前から検温を含む健康状況を記載し、提出しなければなりません。大会当日に必ず持参してください。選手ならびに選手のコーチや介助者等の同行者、競技役員、大会関係者、メディア等についても同様です。
- (2)入場の際には手指消毒、検温、「体温等記録用紙」の確認を行います。ID・ADカードは常時携帯(首から下げる)してください。

体調等記録用紙には入場時の検温前までに必要事項をご記入の上ご持参ください。

- (3)個人の感染予防のためマスク(不織布マスクを推奨する)や起床時検温用の体温計は各自で用意してください。マスクは鼻と口を覆うように着用してください。
- (4)期間中、起床時の検温を行い、平熱を超える体温や体調が悪いときは、参加を中止してください。
- (5)鼻水、唾液などがついたゴミはビニール袋に入れて密閉して処分してください。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- (6)大会期間中、発熱や感染症を疑う症状を認めた場合は、その時点で参加を中止とし、すみやかに退館してください。

【練習や競技会時の感染上の注意事項】(選手、同行者への特記)

- (1)選手とその同伴者の体調等記録用紙は予めHPに掲載していますので、当日は忘れないようにご持参ください。
- (2)選手や同行者は定められた入場時間ごとに入場し、自分の競技が終わればすみやかに退館してください。
- (3)選手の同行者は選手と一緒に入場してください。同行者単独での入場はお断りします。
- (5)プール内でも他者との距離を2mを目安に(最低1m)保ってください。練習時各レーン内で待機する場合も、他者との距離を保ってください。
1レーンの使用最大人数は10人です。レーンの使用については当日の主催者の案内に従ってください。
- (6)プールサイドでは泳ぐときを除いてマスクを着用してください。
- (7)プールサイド以外にはマスクを着用してください(更衣室・観客席・トイレ・ロビーなど)
- (8)大きな声での会話や応援は控えてください。
- (9)練習時、コーチ等は大きな声での指示は控えてください。呼気式のホイッスルの使用は禁止します(電子ホイッスル使用可能、必要に応じて各自で準備すること)。
- (10)プールで、唾や痰を吐くことは極力行わないでください。吐く場合は排水溝に確実に入れ、多めの水で流してください。
- (11)練習用具やマット、デバイス等は共有しないので、各自で用意してください。
- (12)マスクなしで会話することがないようにしてください(レース後の選手同士、レース後の介助者との会話更衣室等)
- (13)マスクなしの選手と近距離で会話をする場合(コーチ、介助等)、アイガード(眼鏡でもよい)とマスク等を着用してください。
また、お互いに接触したら手洗いをするなど、感染予防対応をとってください。

- (14) ケアなどの接触は極力控えてください。会場内ではスペースに限りがあるため個人によるマッサージベッドを持ち込みでのトレーナー活動は禁止とします。
- (15) 招集所で密にならないよう競技上の注意事項に従い集まってください。また、招集所前の通路やスペースにて滞留しないようにしてください。
- (16) レース直前までマスクを着用してください。外したマスクや衣類が直接かごに触れないようビニール袋等に入れてください。なお、レース前はマスクバンドの利用を推奨します。
- (17) レース直後の会話は控えてください。呼吸が落ち着くまでは他者との距離を保ち、呼吸が落ち着き次第マスクを着用してください。
- (18) 更衣室では使用したロッカー等や椅子などは各自で消毒してください。
- (19) 熱中症にも留意し、水分補給を心がけ、他者との距離を保てる場合はマスクを外すなどの熱中症対策をとってください。
- (20) 入退水介助をする場合、マスク、アイガード、ビニールエプロン等を着用してください。
- (21) 観客席では一つ席を空けて、前列と重ならないように距離を確保して座ってください。手すり等はお適時清掃しますが、個人個人がこまめな手指消毒を心がけてください。
- (22) 観客席では水分補給以外の飲食は、禁止します。また、ドリンクの回し飲みは行わないでください。
- (23) 自分の練習や競技が終了したら、速やかに会場から退館してください。
- (24) 会場内は適時換気を行います。各自で保温に留意してください。
- (25) 「競技上の注意事項」に記載した練習時間や受付時間を守ってください。

【競技役員】(特記事項)

- (1) ADカードは体温等記録用紙と引き換えに競技役員受付時にお渡しします。
- (2) どちらか一方がマスクなしで近距離になる場合は、マスクに加え、目を守る用具(眼鏡、アイガード、フェイスシールド等)を装着してください。
- (3) 必要に応じて、手袋を装着してください。
- (4) 競技役員自ら感染防止対策のモデルとなるよう行動してください。アナウンス、電光掲示板等で感染防止対策の徹底呼び掛けてください。

【その他】

- (1) 大会参加中の、外食は控えてください。
- (2) 外食をせざるえない場合は、感染対策が実施されている店を利用し、食事の際は席のとり方に注意し(真正面座らない等)食事での会話は控えてください(黙食)。
- (3) 感染症拡大防止の主旨を理解し、競技会外の時間でも、行動にご留意ください。

一人ひとりの感染防止対策の徹底が、参加する皆さん全員の安全、安心につながります。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。